

大館市定住自立圏 共生ビジョン

平成22年3月
(平成27年3月変更)
(平成29年3月変更)
(平成30年5月変更)
(令和2年3月変更)

大館市

目 次

1. 定住自立圏の名称	
(1) 定住自立圏の名称	1
2. 圏域の現状	1
(1) 各地域の都市機能の集積状況	1
(2) 各地域の豊富な地域資源	2
3. 圏域の将来像	3
4. 定住自立圏共生ビジョンの期間	3
5. 施策の体系	4
6. 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的な取り組み	5
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	5
ア 医療	5
(ア) 地域医療サービス体制の整備充実	5
(イ) 地域医療機能の高度化	6
(ウ) 救急医療体制の充実	7
イ 福祉	9
(ア) 高齢者・障害者の生活環境づくりの推進	9
(イ) 子育て支援体制の強化	10
ウ 教育	11
(ア) 教育環境の充実	11
エ 土地利用	12
(ア) 中心市街地への新たな賑わい拠点づくり	12
オ 産業振興	13
(ア) 農業生産基盤の整備充実	13
(イ) 林業生産基盤の整備充実	14
(ウ) 木質バイオマスの利活用による新たな産業の創出	15
(エ) 企業誘致及び地元企業支援による雇用の場の確保	16
(オ) 曲げわっぱ、比内地鶏等地場産品の流通拡大支援	16
(カ) 曲げわっぱを核とした交流拠点の整備	17
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	19
ア 地域公共交通	19
(ア) 地域公共交通ネットワークの構築	19
イ 情報格差の解消	19

(ア) 高度情報通信ネットワーク整備等による 各種情報提供システムの整備	20
ウ 交通インフラの整備	20
(ア) 圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実	20
エ 地産地消	21
(ア) 関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大	21
オ 圏域内外の住民との交流・定住促進	21
(ア) グリーン・ツーリズム事業への支援等による定住対策事業の推進	21
(イ) 観光振興による圏域内外の交流の推進	22
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	23
ア 地域づくりの資する人材育成	23
(ア) まちづくりのリーダー養成支援	23
7. これまでの取組状況.....	24
(1) 推進体制.....	24
(2) 経緯及び今後の予定.....	24
8. 政策分野別事業一覧表	25

1. 定住自立圏の名称

(1) 定住自立圏及び構成市町村の名称

大館市定住自立圏(合併1市圏域型:中心市 大館市)

2. 圏域の現状

(1) 各地域の都市機能の集積状況

圏域を構成する各地域における交通、福祉等の都市機能の集積状況は以下のとおりであります。

【大館地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	●幹線道路	国道7号、国道103号線
	●JR駅	JR大館駅、JR東大館駅、JR白沢駅、JR陣場駅、JR十二所駅、JR大滝温泉駅、JR沢尻駅、JR下川沿駅
	●高速バス	大館⇄盛岡、大館⇄仙台、大館⇄東京
	●空港アクセスバス	大館⇄大館能代空港
医療・福祉	●地域がん診療連携拠点病院	大館市立総合病院
	●救急指定病院	大館市立総合病院、秋田労災病院
	●地域周産期母子医療センター	大館市立総合病院
	●災害拠点病院	大館市立総合病院
	●自治体病院	大館市立総合病院
	●福祉施設	秋田県北部老人福祉総合エリア、大館市総合福祉センター
教育	●大学・大学校	秋田看護福祉大学、秋田職業能力開発短期大学校
	●中高一貫校	県立大館国際情報学院中学校・高等学校
	●各種専門学校	大館調理師専門学校
	●高等学校	県立大館鳳鳴高等学校、県立大館桂桜高等学校
文化・スポーツ	●文化ホール	ほくしか鹿鳴ホール（大館市民文化会館）
	●図書館	栗盛記念図書館、花矢図書館
	●スポーツ施設	長根山運動公園、ニプロハチ公ドーム（大館樹海ドーム）、タクミアリーナ（大館樹海体育館）、地域体育館
	●博物館	大館郷土博物館
行政	●国	秋田地方法務局大館支局、大館税務署、大館労働基準監督署、東北地方整備局能代河川国道事務所大館国道出張所
	●裁判所	秋田地方裁判所大館支部、秋田家庭裁判所大館支部、大館簡易裁判所
	●県	大館保健所
	●市	大館市役所本庁舎
産業	●工業団地	大館工業団地、大館第二工業団地、二井田工業団地、花岡工業団地、花岡第二工業団地
	●産業団地	釈迦内産業団地
商業	●大規模商業施設	いとく大館ショッピングセンター、イオンスーパーセンター大館店、大館樹海モール

【比内地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	●幹線道路	国道 285 号線、主要地方道比内田代線・比内大葛鹿角線
	●J R 駅	JR 扇田駅
医療	●自治体病院	大館市立扇田病院
福祉	●福祉施設	大館市比内福祉保健総合センター
教育	●養護学校	県立比内養護学校
文化・スポーツ	●スポーツ施設	達子森野球場、比内体育館、扇田ふれあい公園テニスコート
	●図書館	比内図書館
行政	●市	大館市役所比内総合支所
産業	●工業団地	新館工業団地、小森山ミニ工業団地

【田代地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	●幹線道路	国道 7 号、主要地方道比内田代線
	●J R 駅	JR 早口駅
福祉	●福祉施設	大館市田代総合福祉センター
文化・スポーツ	●スポーツ施設	田代野球場、田代体育館、田代スポーツ公園テニスコート
	●図書館	田代図書館
行政	●市	大館市役所田代総合支所
産業	●工業団地	羽貫谷地工業団地、岩瀬工業団地

(2) 各地域の豊富な地域資源

各地域には、四季折々に多彩な表情が見られる自然や地域の伝統行事など固有の地域資源が存在します。

地域名	観光資源・祭り	伝統行事	特産品・食文化	その他
大館地域	<ul style="list-style-type: none"> 忠犬ハチ公及び秋田犬 大館大文字祭り 本場大館きりたんぼまつり アメッコ市 	<ul style="list-style-type: none"> 大館囃子 	<ul style="list-style-type: none"> きりたんぼ 山の芋 枝豆 	<ul style="list-style-type: none"> 曲げわっぱ
比内地域	<ul style="list-style-type: none"> 比内とりの市 ジャジャシコ祭り 中野七夕 	<ul style="list-style-type: none"> 独鈷囃子 	<ul style="list-style-type: none"> 比内地鶏 とんぶり ホップ 葉タバコ 	
田代地域	<ul style="list-style-type: none"> 白神山系田代岳 大鮎の里ふるさと祭り 田代名産たけのこ祭り 五色湖まつり 	<ul style="list-style-type: none"> 代野番楽 蛭沢獅子踊り 山田獅子踊り 	<ul style="list-style-type: none"> 根曲がり竹たけのこ 	

3. 圏域の将来像

大館市定住自立圏では、構成する各地域が有する都市機能や多くの地域資源という地域特性と北東北3県の中心という立地条件など地域の持つ多彩な魅力を踏まえ、定住自立圏構想の考えに基づき「集約とネットワーク」による施策を展開し、「定住」するために必要な諸機能を充実させるとともに、「自立」するための経済基盤を培い、圏域全体としての魅力を高めていくため、圏域として次のような将来像を目指します。

将来像

「地域の多彩な魅力^{ちから}で未来を創るまち” おおだて”」

○目標値

指標名	平成 22 年	平成 27 年	令和 7 年 (目標)	令和 22 年 (目標)
圏域人口	78,946 人	74,175 人	66,938 人	56,043 人
高齢化率	31.7%	35.9%	38.9%	39.1%

大館市の豊富な地域資源

田代地域

- 白神山系田代岳
- 根曲がり竹たけのこ

大館地域

- 曲げわっぱ
- きりたんぼ
- 忠犬ハチ公

比内地域

- 比内地鶏
- とんぶり

4. 定住自立圏共生ビジョンの期間

令和2年度から6年度までの5年間とする。
ただし、毎年度所要の変更を行うものとする。

5. 施策の体系

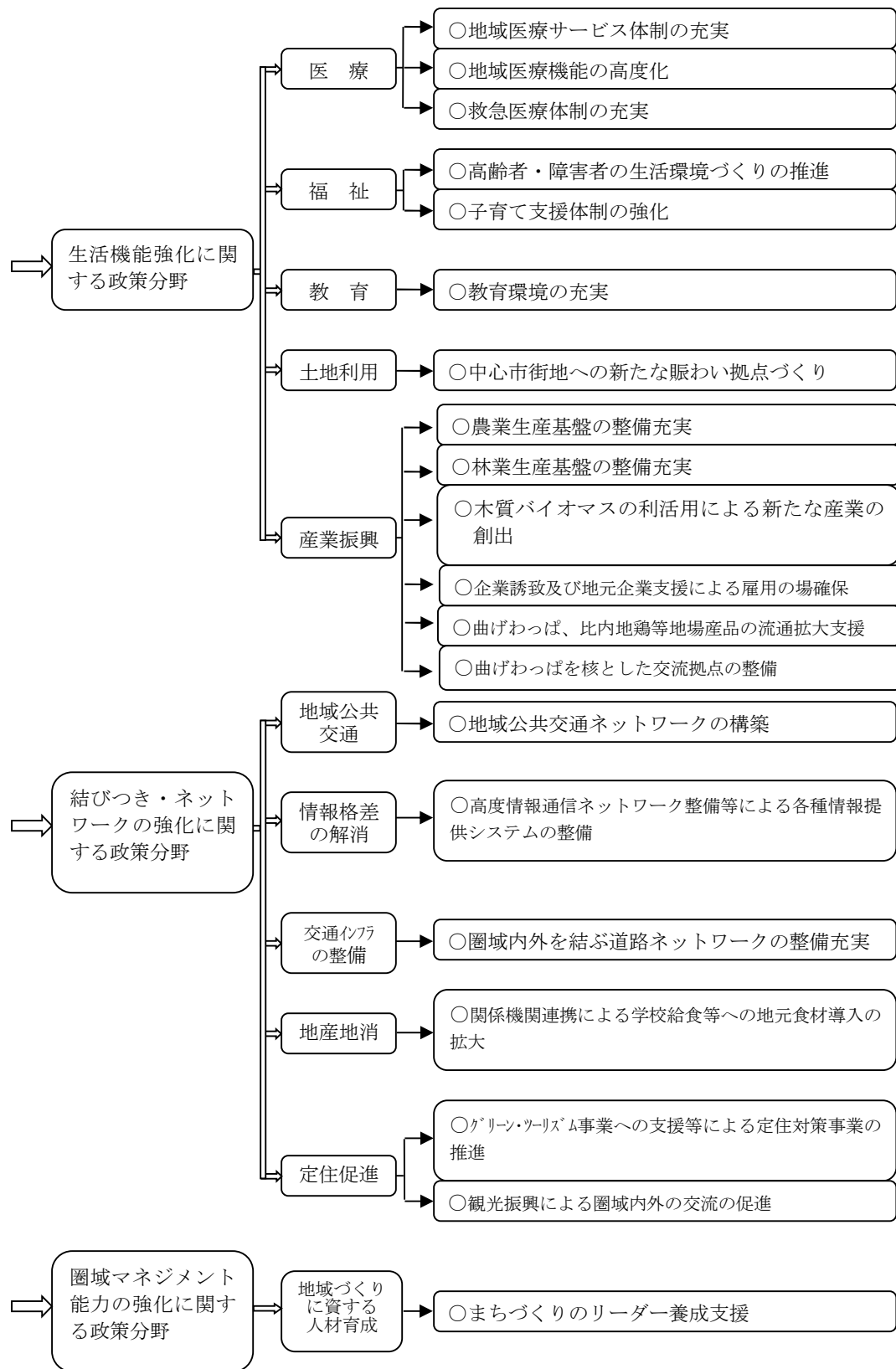
■将来像

■政策分野

■施策区分

■施策

地域の多彩な魅力で未来を創るまち”おおだて”



6. 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的な取り組み

(1) 生活機能強化に係る政策分野

ア 医療

(7) 地域医療サービス体制の整備充実

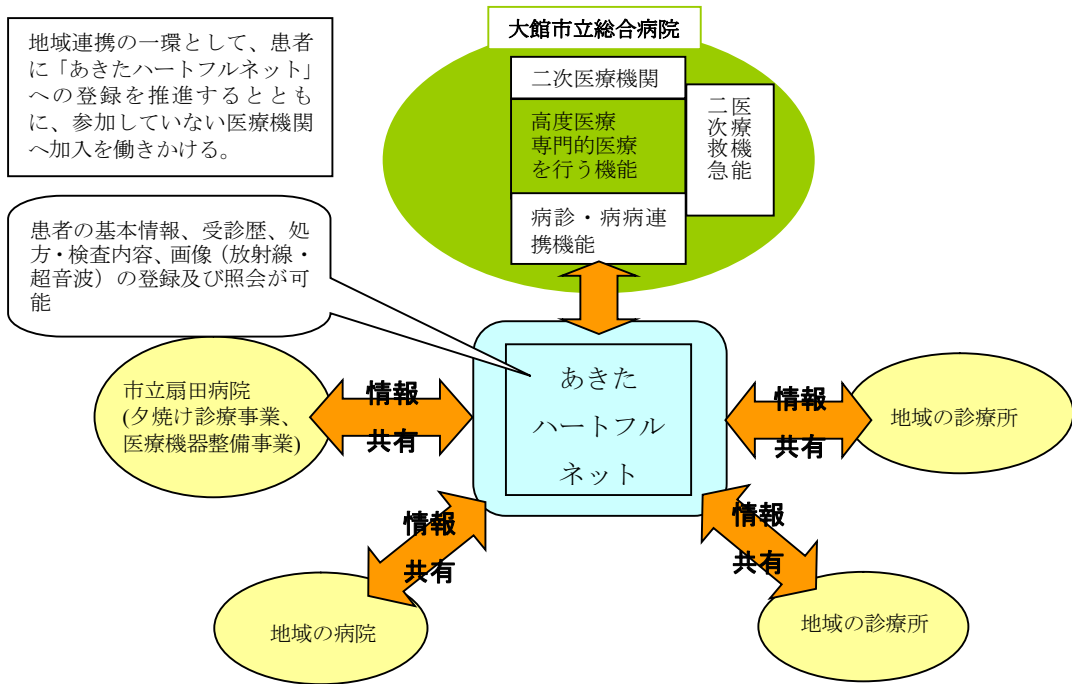
【形成方針】

地域医療の中核となる市立総合病院及び秋田労災病院と市立扇田病院、大館市田代診療所及び圏域内の医療機関との効率的な機能分担を進めることにより、病病連携及び病診連携を推進し、地域医療サービス体制の整備充実を図る。

事業名	循環型医療連携事業					実施地域
事業概要	病診・病病連携を推進し地域医療サービス体制の充実を図るため、患者の基本情報、受診歴、処方・検査内容、画像（放射線・超音波）を登録し、共有できる「あきたハートフルネット」に参加する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	患者と病院・診療所との間で医療情報を共有し、迅速で適切な医療が可能となる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	1,026	1,026	1,026	1,026	1,026	5,130
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	病診連携の一環として、市立総合病院(大館地域)が「あきたハートフルネット」に参加するとともに、他の医療機関(大館地域、田代地域、比内地域)にも参加するよう働きかける。あわせて、患者の「あきたハートフルネット」への登録を推進する。					

事業名	夕やけ診療事業					実施地域
事業概要	市立扇田病院において、毎週月・水・金曜日の午後5時から午後6時30分までを受付時間とした外来診療を行い、日中に受診できない勤労者や学生等への利便性を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	二次医療機関である市立総合病院と、その他圏域内の医療機関との役割分担を明確化するとともに、かかりつけ医制度や紹介制度を推進し病病診連携等を図る。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	30,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	比内地域の一次医療機関として、地域医療・在宅医療を推進するとともに、他地域の勤労者や学生等をも含めた受診の利便性の向上を推進する。					

地域医療サービス体制の充実施策概念図



事業名	在宅医療推進事業					実施地域
事業概要	一次医療機関である市立扇田病院において、地域密着型の病院としての役割を果たすため、退院前からの相談体制と訪問診療及び訪問看護の充実を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	退院前からの相談支援を綿密に行い、退院後は訪問診療、訪問看護を提供することで、高齢の患者が可能な限り住み慣れた地域で在宅療養できるようになる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	一次医療機関として、在宅療養を支援する体制を構築し、支援する。					

(イ) 地域医療機能の高度化

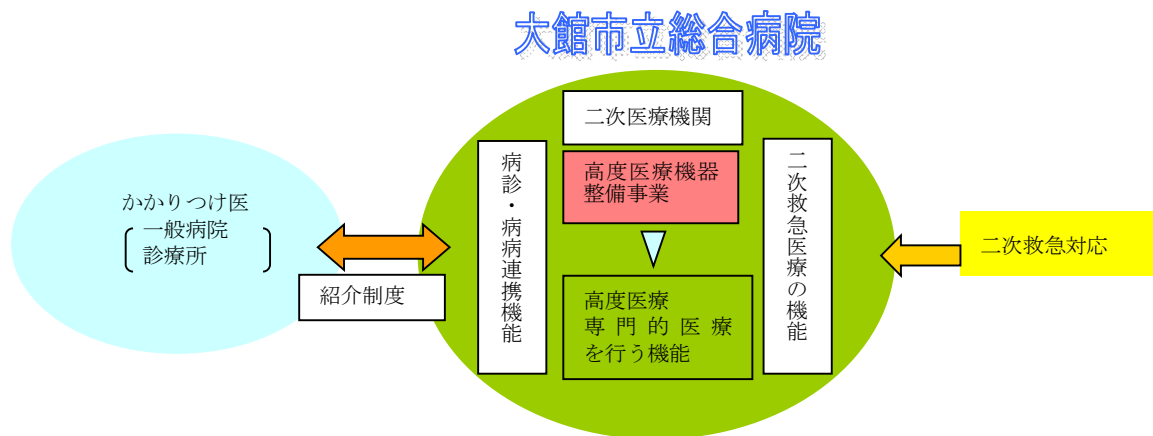
【形成方針】

市立総合病院の医療機器の更新整備や医師・看護師など医療スタッフの充実を図り、地域医療機能の高度化を推進する。また、地理的条件及び交通事情等社会的条件による地域格差のない医療サービス体制実現のため、予約診療の拡大を図る。

事業名	市立総合病院医療機器整備事業	実施地域
事業概要	市立総合病院において、地域の二次医療機関として質の高い医療を提供するため、計画的に医療機器を整備する。	大館地域、比内地域、田代地域
成果	圏域の中核病院である市立総合病院の医療機器の高度化することによって、圏域全体の医療機能向上に繋がる。	

事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	133,955	1,160,000	150,000	160,000	160,000	1,763,955
国県補助事業等の名称、補助率等 秋田県地域医療再生計画事業費補助金 100%または50% 新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備費補助金 100% 医療施設等設備整備費補助金 50%、秋田県災害医療体制整備事業費補助金 50% 地域療育医療拠点施設設備整備事業費補助金 50% 県北地域救急医療等体制整備事業費補助金 25% (H27年度～) 病院企業債 100%						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館地域（市立総合病院）においては、二次医療機関としての機能維持を図るため計画的に医療機器整備を行い、比内及び田代地域においては各医療機関や市民へのその医療機能についての情報提供に努める。						

地域医療の高度化施策概念図



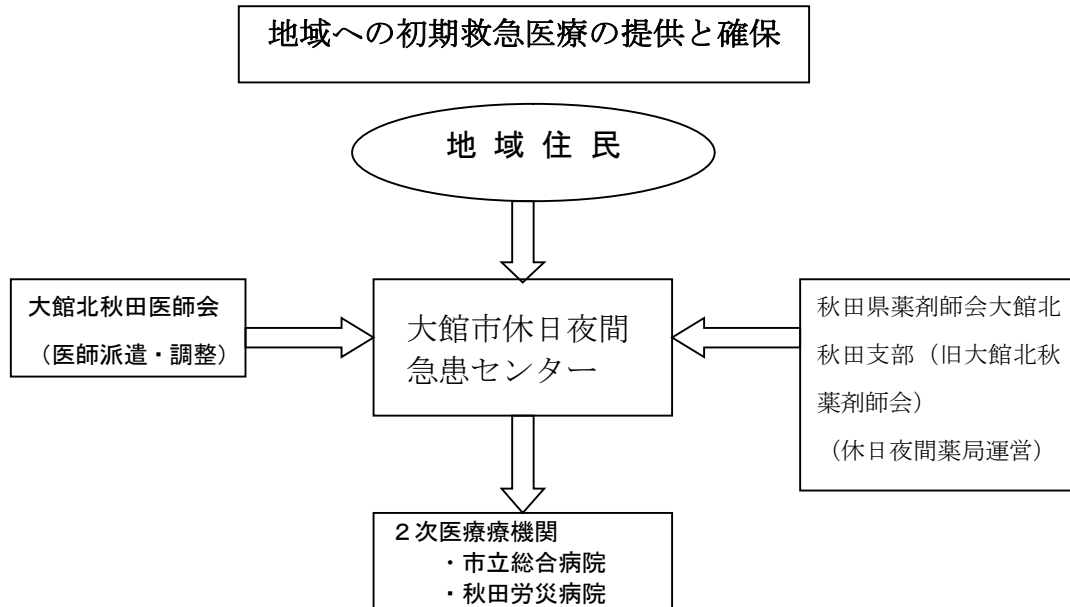
(ウ) 救急医療体制の充実

【形成方針】 大館北秋田医師会及び大館北秋薬剤師会との連携による大館市休日夜間急患センターの運営のほか、救急救命士の養成などにより、救急医療体制の充実を図る。

事業名	大館市休日夜間急患センター運営事業					実施地域
事業概要	休日や夜間における救急医療体制を確保するため、大館北秋田医師会及び秋田県薬剤師会大館北秋田支部（旧大館北秋薬剤師会）と連携し、大館市休日夜間急患センターを運営する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	各医療機関の負担が平準化されるとともに、適正な機能分担による休日の診療体制が維持される。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	42,681	42,681	42,681	42,681	42,681	213,405
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						

地域間の役割分担に係る基本的な考え方

大館地域においては、大館北秋田医師会及び秋田県薬剤師会大館北秋田支部（旧大館北秋薬剤師会）と連携し、大館市休日夜間急患センターを運営し、比内及び田代地域においては各医療機関を通じて大館市休日夜間急患センターに関する情報提供を行い、利活用を促進する。



事業名	救急救命士養成事業及び高規格救急自動車整備事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 救急高度化推進計画に基づき、救急救命士の養成及び高規格救急自動車の整備を計画的に推進する。 市民を対象とした救急救命講習の開催。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	高規格救急自動車1台に救急救命士2名を乗車させる体制が構築され、更なる救命率の向上や予後悪化防止が図られる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	42,750	2,750	45,500	45,500	5,500	142,000
国県補助事業等の名称、補助率等	緊急消防援助隊設備整備費補助事業 補助率：基準額の1/2					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	救急高度化推進計画に基づき、救急救命士の養成や全消防職員が救急隊員の資格取得を目指し、高規格救急自動車への隊員4名乗車体制やP A連携（消防隊(Pumper)と救急隊(Ambulance)の連携)を行い、救命率の向上を図る。					

事業名	市立総合病院救急医療体制強化事業	実施地域
事業概要	総合病院の救急医療機能を強化するため、高度急性期医療を24時間365日提供するための医療機器を整備するとともに、救急室の拡張整備を行う。	大館地域、比内地域、田代地域

成果 高度医療機器の整備により、ＣＴ検査の常時対応と心臓カテーテル治療を含めたＨＣＵ機能（８床分）が確保できる。 ＰＣＩを可能とし、ＨＣＵ機能の充実を図ることにより、心疾患等の救急患者の命を救い、より安全、安心な救急医療の提供が可能となる。						
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	312,360	168,660	150,225	—	—	631,245
国県補助事業等の名称、補助率等 二次医療圏高度救急医療機能病床新設のための医療機器整備事業 2/3（R2年度～） 二次医療圏高度救急医療機能病床新設のための施設整備事業（補助率未定）（R3年度～） 県北地域救急医療体制整備事業費補助金 1/4（R3年度～） 病院企業債 100%						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館・鹿角地域内での高度で専門的な救急医療機能が向上し、緊急を要する患者の救命率のアップに繋がる。また、大館・鹿角医療圏から津軽地域医療圏へ流出しているＰＣＩを必要としている患者の治療が当医療圏で完結できる。						

イ 福祉

(7) 高齢者・障害者の生活環境づくりの推進

【形成方針】 大館市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画並びに大館市障害者計画 に基づき高齢者及び障害者のための福祉施設の整備並びに日常生活への各種支援事業等の実施により、高齢者及び障害者が安心して自立した生活ができる環境づくりを推進する。

事業名	地域密着型サービス施設等整備事業					実施地域
事業概要	各地域において介護保険施設の整備を行う事業者に対し建設費等を支援する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果 認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が可能となる。						
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	—	—	—	—	—	—
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 施設整備が決定された地域においては、介護保険施設の建設費等を支援し、他地域においては各地域包括支援センター等を通じて当該施設に関する情報提供を行い、入居待機者の解消を図る。						

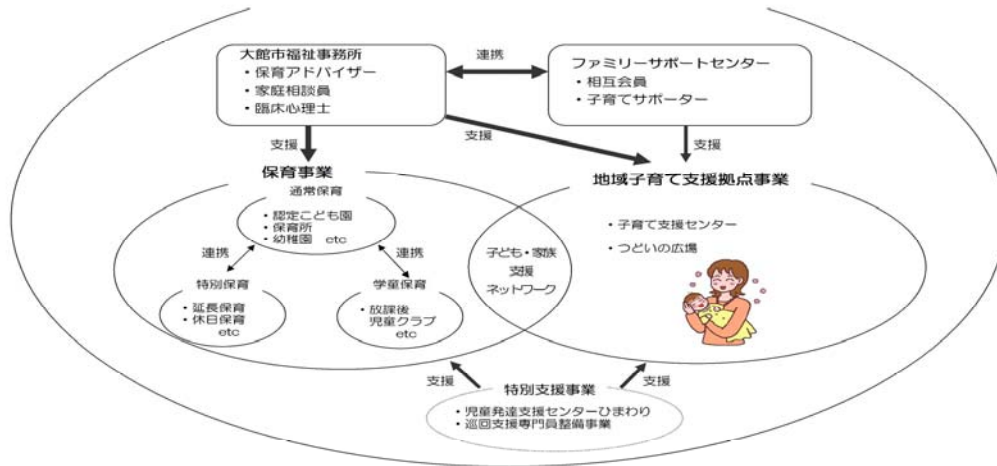
事業名	障害者福祉施設整備事業					実施地域
事業概要	障害のある人の地域生活への移行の促進や支援のため、グループホーム等の整備を行う。 ・グループホームの整備 ・重症心身障害児・者に対応した多機能型事業所の整備 ・生活介護や就労継続支援等日中活動事業所の整備					大館地域、比内地域、田代地域
成果	障害者が、住み慣れた地域での地域移行ができ、安心して自立した生活が可能になる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	6,300	12,575	—	—	—	18,875
国県補助事業等の名称、補助率等	社会福祉施設等施設整備費補助金(国2/3 県1/3) *補助基準額有					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館地域に地域生活支援拠点を整備し、障害サービス事業所等に関する情報提供などを行い、市内全域で利活用の促進を図る。					

(イ) 子育て支援体制の強化

【形成方針】
大館市次世代育成支援行動計画(以下「行動計画」という。)に基づき、ファミリーサポートセンターを核とした子育てネットワークを構築するなど、子供を安心して生み育てられる環境づくりと支援体制の強化を図る。

事業名	子育てネットワーク構築事業					実施地域
事業概要	・子育ての相互援助活動を実施するためのファミリーサポートセンターの開設。 ・親子が集まり、市民との交流の場となる子育て専用施設の開設。 ・各保育園と連携した子育て支援センターの運営。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	仕事と育児の両立が図られるほか、子育てに対する不安解消が図られる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	22,788	22,788	22,788	22,788	22,788	113,940
国県補助事業等の名称、補助率等	H27～ 子ども・子育て支援交付金 国1/3 市町村子ども・子育て支援事業費補助金 県1/3					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館地域においては、ファミリーサポートセンターや子育て専用施設などを設置し、比内及び田代地域においては各保育園などを通じて当該施設に関する利用状況、利用案内などの情報提供を行い、利活用を促進する。					

大館市子育て支援ネットワーク構想概念図



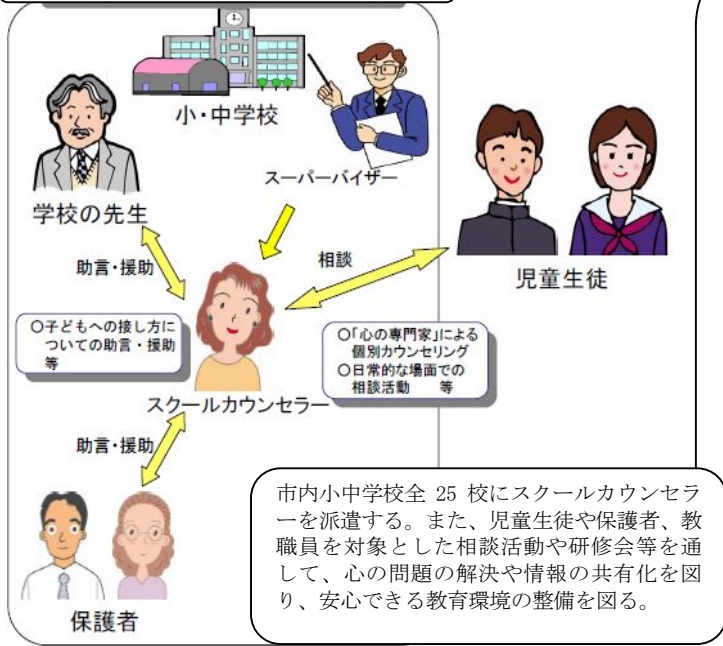
ウ 教育

(7) 教育環境の充実

【形成方針】
 スクールカウンセラー事業や安全安心な通学方法の確保などにより教育環境の充実を目指す。

事業名	スクールカウンセラー派遣事業					実施地域
事業概要	児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者に対する指導・助言を行うため、市内小中学校に対し、必要に応じスクールカウンセラーを派遣する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	児童生徒や保護者がスクールカウンセラーとの面談等を通じて、適切なアドバイスを得ることによって、引きこもりや不登校等の問題行動が改善される。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	3,504	3,504	3,504	3,504	3,504	17,520
国県補助事業等の名称、補助率等 秋田県市町村子どもの国づくり交付金 (H25～)						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館、比内及び田代の各地域にある小中学校にスクールカウンセラーを派遣し、圏域全体で児童生徒の引きこもりや不登校等の問題解決を図る。						

スクールカウンセラー派遣事業概念図



基本的な考え方

大館市における不登校児童生徒数は中学校においては微増傾向にあり、不登校にならないまでも、いろいろな悩みをもつ児童生徒が多数いる状況にある。

現在、家に引きこもったり問題行動を起こしたりする若者が社会問題となっているが、これらの場合、過去に不登校や何らかの問題行動の経験があったりするケースが多いことがいわれている。

今後このような若者が増えていくことは、地域社会の活性化に確実にマイナスに作用すると心配されていることから、青少年の問題に対し専門的な知識と技能をもった専門家を学校に派遣し、いじめや不登校などの問題行動に対応し、健全な若者を育成して行くことが将来的に大館市の活性化に結び付くと考える。

エ 土地利用

(7) 中心市街地への新たな賑わい拠点づくり

【形成方針】

大館ならではの新たな賑わい拠点づくりを目指し、御成町南地区土地区画整理事業や大館市住生活基本計画に基づいた市営住宅の再編等により、中心市街地への都市機能の集積を図る。

事業名	御成町南地区土地区画整理事業					実施地域
事業概要	都市計画道路大館中央線、都市計画道路中道有浦線のほか区画道路等を骨格に、中心市街地である御成町南地区の土地区画整理事業を行い、良好な市街地の形成を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	街路拡幅整備や区画整理により、同地区の商店街の活性化に繋がるほか、居住環境が向上する。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	500,000	500,000	461,423	—	—	1,461,423
国県補助事業等の名称、補助率等	①社会資本整備総合交付金(国:5.15/10) ②秋田県公共団体施行土地区画整理事業補助金(県:の14.272%)					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館地域(御成町南地区)への土地区画整理事業の実施により、圏域の新たな賑わい拠点が設置される。比内及び田代地域においては、同事業が市民のコンセンサスを得ながら円滑に進められるよう事業内容等についてPRに努める。					

オ 産業振興

(ア) 農業生産基盤の整備充実

【形成方針】

圃場など生産基盤の整備に努めるほか、遊休農地の積極的な利用を促進するなど、農業の持続的発展を目指す。

事業名	遊休農地等利活用調整事業					実施地域
事業概要	<p>大館市農業公社への委託事業として、大館市全域の遊休農地等の調査を行うとともに、市耕作放棄地対策協議会や市農業委員会、JA等の関係機関団体と連携して遊休農地の利活用にむけた農地の利用調整や面的集積を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地等とその周辺の農業用排水路等の現況図面の作成 ・遊休農地等の所有者、字地番、面積、地目等の調査 ・遊休農地等の所有者の意向調査 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	遊休農地等が解消され、農業振興が図られる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	水稲のほか大館、比内及び田代の各地域の特色を生かした作物の栽培を促進する。					

事業名	農地中間管理機構委託業務					実施地域
事業概要	担い手への農地集積及び分散している農地の面的集積を推進し、農業経営の効率化を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	集積を図ることにより、効率的な農業を展開し、所得向上に努める。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	13,500
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	人・農地プランを基にした、担い手への農地の集積について、円滑に進むように話し合いの場を設ける。					

事業名	重点戦略作物作付等推進事業					実施地域
事業概要	<p>農業政策の転換により耕作放棄地の大幅増加が懸念されることから、転作田への農作物の作付や堆肥活用による作付を支援し、耕作放棄地の発生防止を推進し、循環型農業による農地の適正維持を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点戦略作物等作付支援 ・飼料用米等作付支援 ・青果物土づくり支援事業 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	耕作放棄地の発生防止の推進と農地の適正維持により、農業振興が図られる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	59,444	—	—	—	—	59,444
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	転作田への作付により耕作放棄地の発生防止と農地の適正維持が図られる。					

(イ) 林業生産基盤の整備充実

【形成方針】
<p>林地内の効率的な路網整備や高能率機械化作業による低コスト化を図るとともに、地元産材の需要拡大に向け公共事業等への積極的な利用を促進し、林業の活性化を図る。</p>

事業名	森林整備加速化・林業再生事業					実施地域
事業概要	<p>・地元産材を活用した公共施設整備の一環として、市民の森林憩所の建替えを行う。</p> <p>建築面積 木造平屋建て 109 m²</p>					大館地域
成果	<p>地元産材を活用した公共施設が増えることにより、木材需要が拡大し、地元の林業・木材産業が活性化する。また、環境に優しく、地元の森林整備にも貢献する地元産材の活用への理解が促される。</p>					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	—	—	—	—	—	—
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館地域へ地域材を活用したシンボリックな木造建物を建築する。					

事業名	大館市森林整備事業					実施地域
事業概要	<p>間伐等森林整備と一体的に整備する森林作業道開設経費の一部を補助し、森林所有者の負担軽減を図る。</p> <p>森林作業道延長 約 74,000m (R 元～6)</p>					大館地域、比内地域、田代地域
成果	<p>森林の健全な育成が図られるとともに、森林の持つ公益的機能の発揮を図ることができる。</p>					

事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	4,032	5,000	5,000	5,000	5,000	24,032
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 健全な森林育成により、比内及び田代地域が有する素材供給機能が強化される。(大館地域は、圏域の林業生産機能を有する。)						

事業名	市有林主間伐事業					実施地域
事業概要	地球温暖化防止に係る森林吸収源対策を着実に実行するため、市有財産としてこれまで管理してきた市有林について、間伐を適切に実施し、適切な主伐・再造林により、森林資源を有効にしつつ、人工林の齢級構成の平準化を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果 健全な森林の育成による森林の多面的機能の向上と豊富な森林資源の有効活用						
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	83,070	212,000	207,000	200,000	200,000	902,070
国県補助事業等の名称、補助率等 森林環境保全直接支援事業(国県:68%) 豊かな里山林整備事業費補助金(県:10/10)						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 伐採等事業の実施は、林業事業者等への請負や委託により計画的・安定的な事業発注に努め、各地域の林業事業者育成を図るとともに、製材・原木市場等の木材需要者への安定供給を図る。						

(ウ) 木質バイオマスの利活用による新たな産業の創出

【形成方針】 大館市バイオマスタウン構想に基づき、公共施設や一般家庭へのペレット燃焼機器の導入を図るとともに、間伐材などをペレット燃料化するなど、官民一体となって木質バイオマスの利活用を促進し、新たな産業の創出を目指す。

事業名	木質バイオマス利活用事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設へのペレットボイラー、ペレットストーブの導入 一般家庭へのペレットストーブ普及啓蒙 地元ペレット工場への原料供給支援 比内、田代地域の間伐等促進によるペレット燃料の原料となる間伐材の確保を図る。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果 木質バイオマス機器の普及により、間伐材の利用促進による温室効果ガスの削減と森林保全に資するとともに、林業への雇用拡大が図られる。						
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						

地域間の役割分担に係る基本的な考え方

間伐材等の排出により、比内及び田代地域についてはペレット燃料の原料供給機能を担い、大館地域については地元ペレット工場への間伐材、残端材など原料の供給支援を行うことによりペレット燃料の生産機能を維持する。

(エ) 企業誘致及び地元企業支援による雇用の場の確保

【形成方針】

地域経済を支える地元企業の経営基盤強化のため各種支援制度の充実及び積極的な企業誘致に努め、雇用の場の拡大による正規雇用増を図る。

事業名	企業誘致促進事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な首都圏訪問や誘致済企業を介した誘致企業の開拓 医療系、リサイクル系企業を対象とした意向調査 遊休農地の利活用による畜産関連企業の誘致 工場等設置促進条例に基づく誘致企業への優遇措置 優秀な人材の育成 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	雇用の場の拡大による正規雇用増					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	16,974	16,974	16,974	16,974	16,974	84,870
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	<p>大館地域においては、産業基盤の中核として、医療系企業・リサイクル企業に続く将来性ある新規の企業立地を図り、比内及び田代地域においては豊かな自然に囲まれ、広い面積を有する優位性を生かし、畜産関連企業の誘致を促進する。</p>					

(カ) 曲げわっぱ、比内地鶏等地場産品の流通拡大支援

【形成方針】

曲げわっぱや比内地鶏、きりたんぼ等圏域の地場産品を一堂に集めた展示・販売や、観光・物産に関する情報を提供する「大館市観光物産プラザ」を運営するほか、県内外でのPRに努め、地場産品の販路拡大を図る。

事業名	首都圏物産展事業					実施地域
事業概要	大館市物産協会及び市内業者等と協力し、渋谷くみんの広場等にきりたんぼ、比内地鶏、地酒など地場産品を展示販売する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	大消費地である首都圏において、地場産品の展示販売をすることにより、新たな販路拡大・需要拡大を図る。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	6,085

国県補助事業等の名称、補助率等

無し

地域間の役割分担に係る基本的な考え方

各地域が特有の地場産品(大館地域は、きりたんぼ・曲げわっぱ、比内地域は、比内地鶏、とんぶり、田代地域はタケノコなど)の振興に努めるとともに、販路拡大については合同で実施する。

(カ) 曲げわっぱを核とした交流拠点の整備

【形成方針】

伝統工芸品「大館曲げわっぱ」による新たな「ものづくり体験ビジネス」のほか、展示・販売を事業の核とし、誘引した来訪者、市民の満足度を高める「おもてなし」(カフェテリア)、「スモールビジネス」のスタートアップを計画する。

事業名	伝統工芸品「大館曲げわっぱ」を核とした複合型賑わい・交流拠点リノベーション事業					実施地域
事業概要	「大館曲げわっぱ」を核とした情報発信と人の交流、仕事の創出を可能とする複合型拠点の創造を行う事業者に対して助成を行う。 <ul style="list-style-type: none">・大館曲げわっぱルーム(直接運営) ショーウインドウ、制作体験・大館曲げわっぱ×カフェ(貸付運営) 大館曲げわっぱの器での飲食の提供(地場産の野菜や比内地鶏)・コワーキングスペース(貸付運営) 起業を目指す若者や学生らが集い、情報発信や地域課題解決を行う。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	3事業が同施設で展開することで、「買う」だけの目的から、「時間を楽しむ」ことも目的となるため、来訪者への回遊性が生まれ、滞在時間の長時間化が期待できる。このような複合型拠点施設は有していないことや、駅前開発との相乗効果も期待できることから、交流人口の拡大にも波及が期待できる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館駅前地区は圏域全体として、人口流入の入り口となるため、交流人口の拡大につながる。また、比内地域は「比内地鶏」、田代地域は「根曲がり竹たけのこ」と消費・流通の拡大を図る。					



(曲げわっぱ:大館)



(比内地鶏)



(田代産タケノコ)

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

(7) 地域公共交通ネットワークの構築

【形成方針】

圏域における公共交通機関の課題を検証しながら、路線バス、コミュニティバス、定期タクシーやデマンドタクシーなど、各地域の実情に即した効率的で利用しやすい交通手段による地域公共交通ネットワークを構築する。

事業名	大館市地域公共交通ネットワーク構築事業					実施地域
事業概要	<p>公共交通を軸とした観光振興やまちづくり等も視野に入れた検証を行い、より利用しやすい公共交通ネットワークの環境整備、より分かり易い情報提供などを実施し、利用者の増進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域座談会の開催と利用促進事業PR ・中学校・高校統合に伴うバス路線の統合と再編 ・利用者が多い大館市立病院等の結節点の環境整備 ・分かり易い利用者への情報提供 ・バス空白地区や交通不便地区へ多様な交通手段の連携 ・自動運転技術などの未来技術を活用した地域課題の解決 ・市の観光振興やまちづくり等と連携した利用促進活動 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	<p>通院、通学、買い物、観光等一人一人の利用目的に合う公共交通サービスが提供可能となるほか、農山村地域において交通弱者の足を確保することが可能となる。さらには、観光振興やまちづくり等、地域活性化の起爆剤として利用できる。</p>					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	179,035	179,035	179,035	179,035	179,035	895,175
国県補助事業等の名称、補助率等	<p>【国庫補助制度】地域公共交通確保維持改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域間幹線系統確保維持費補助金（地域間幹線系統路線） 補助率 国 1/2 県 1/2 市（平均乗車密度 5 人未満によるカット分） ○地域内フィーダー系統確保維持費補助金（市内完結路線） 補助率 国・県合算 4/8（限度額あり） 市 3/8 事業者 1/8 <p>【県単補助】生活路線維持事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活バス路線維持費等補助金 補助率 平均乗車密度 5 人以上かつ 1 日当たり運行回数 3 回以上→県 1/2 市町村 1/2 " 3~5 人 " →県 3/8 市町村 3/8 事業者 2/8 ○マイタウン・バス運行費等補助金（代替バス運行） 補助率 平均乗車密度 1 人以上 3 人未満 →県 1/2 市町村 1/2 実態乗車密度 1 人以上かつ平均乗車密度 1 人未満→県 1/4 市町村 3/4 					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	<p>地域の実情に即した効率的で利用しやすい交通手段を実現することにより、圏域全体として利便性のよい地域公共交通ネットワーク化が図られる。</p>					

イ 情報格差の解消

(7) 高度情報通信ネットワーク整備等による各種情報提供システムの整備

【形成方針】

通信事業者などの関係機関と連携しながら、高度情報通信ネットワーク、移動通信施設など情報通信基盤の整備を促進し、情報格差の解消を図る。

事業名	ブロードバンド整備促進事業					実施地域
事業概要	・民間事業者と連携し、圏域内のブロードバンド空白地域の解消を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	全地域で均一の情報サービスの受益が可能となり、インターネット利用等の情報格差是正による企業誘致及び定住の促進に繋がる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	13,200	－	－	－	－	13,200
国県補助事業等の名称、補助率等	高度無線環境整備推進事業 国 1/2					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域にあるブロードバンド空白地域に対し高速情報通信基盤を整備することにより、圏域全体として高速情報通信ネットワークを構築する。					

ウ 交通インフラの整備

(7) 圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実

【形成方針】
必要な幹線道路、生活道路について計画的な整備、機能維持に努め、市民生活、産業及び経済活動を支える道路ネットワークの整備・充実を図る。

事業名	社会資本整備総合交付金事業					実施地域
事業概要	・圏域主要地間のネットワークを構築し、高規格道路とのアクセス向上や、企業立地及び地域産業との連携支援を進め地域活性化を図り、安全・安心な通行確保を図る。 ・損傷の著しい市道について、計画的に補修工事を実施する。 ・老朽化等により改善が必要な橋梁を調査し、補修工事を実施する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	拠点施設への利便性が向上するほか、安全な交通環境が維持される。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	2,500,000
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の幹線道路、生活道路等を整備・機能維持することにより、圏域全体として道路ネットワークを構築する。					

エ 地産地消

(7) 関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大

【形成方針】

食の安全確保及び農業振興のため、フレッシュ野菜供給会と連携し、学校給食等に地元食材を積極的に導入するなど、地産地消の拡大を図る。

事業名	学校給食地産地消導入事業					実施地域
事業概要	フレッシュ野菜供給会を中心に、各地域の特色を生かした地元食材の学校給食への提供を維持拡大する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	新鮮な地元食材を学校給食で活用することは、児童・生徒に食育の場を提供するとともに、地場産業の振興を促進する。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の特色を生かした地元食材を学校給食に提供する。					

オ 圏域内外の住民との交流・定住促進

(7) グリーン・ツーリズム事業への支援等による定住対策事業の推進

【形成方針】

少子高齢化や人口減少対策として、圏域への定住を図るため、農業に関心を持っている方、田舎暮らし志向の方などを対象としたグリーン・ツーリズム事業などの定住対策事業を推進する。また、各地域グリーン・ツーリズム協議会と連携し、滞在型体験交流が可能となる受入体制の整備を図る。

事業名	グリーン・ツーリズム支援事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン・ツーリズム修学旅行受け入れの継続実施 ・宿泊体験農家の受入れ拡大 ・体験型観光メニューの作成 ・都市圏でのPR事業 ・モニターによる体験ツアー ・総合的な受入れ体制の整備 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	都市と農村の交流人口が増加し、地域活性化が図られる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	1,604	1,604	1,604	1,604	1,604	8,020
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の特色を生かしたグリーン・ツーリズム事業を支援する。					

イ) 観光振興による圏域内外の交流の推進

【形成方針】

北東北の中心という立地環境、整備されつつある高速道路ネットワーク、充実した宿泊施設や飲食サービス業などを生かした広域観光の滞在拠点化を図る。

事業名	きりたんぽまつり、比内とりの市、たけのこ祭り開催事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に参画し、各まつりの開催を通じて、大館の特産である“きりたんぽ”“比内地鶏”“根まがり竹たけのこ”を広く市民や観光客等に向けて発信する。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	各地域の地場産品などを市内外にアピールするとともに、観光客の増加を図り、圏域全体の活性化を図る。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	19,100	19,100	19,100	19,100	19,100	95,500
国県補助事業等の名称、補助率等						
無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方						
大館、比内及び田代の各地域の地域資源を活用した体験型・参加型観光イベントの充実を図る。						



(本場大館きりたんぽまつり：
ニプロハチ公ドーム (大館樹海ドーム))



(田代名産たけのこ祭り：田代多目的運動広場)



(比内とりの市：比内グラウンド)

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 地域づくりに資する人材育成

(7) まちづくりのリーダー養成支援

【形成方針】

文化財の保存、郷土芸能等の伝承活動及びまちづくり団体の活動への支援を通じて、地域づくりのリーダーとなるべき人材の育成を図る。

事業名	大館市郷土芸能保存支援事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大館市郷土芸能保存協会(大館地域のほか、田代地域の保存会が加盟)、扇田民芸振興会、独鈷囃子保存会など地域の伝統文化の保存、伝承活動を実施している団体への運営費の一部補助。 ・各種行事、祭りなどへの出演機会の提供。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	各保存会活動への青少年等の参加促進により、地域づくりのリーダーとなるべき人材育成に繋がる。					
事業費(千円)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
	200	200	200	200	200	1,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域に受け継がれている伝統文化の保存伝承を図る。					



(川口獅子踊り:大館)



(独鈷囃子:比内)



(代野番楽:田代)

7. これまでの取組状況

(1) 推進体制

○大館市定住自立圏共生ビジョン等策定委員会

【関係部課長17名（委員長：総務部長）】

○大館市定住自立圏共生ビジョン等策定専門部会委員

【関係職員19名（座長：地域振興課長補佐）】

(2) 経緯及び今後の予定

平成21年6月23日	第1回策定委員会 開催 ・定住自立圏構想制度概要について ・大館市定住自立圏中心市宣言(案)について 他
平成21年7月2日	第1回専門部会 開催 ・定住自立圏構想制度概要について ・大館市定住自立圏中心市宣言(案)について ・具体的な取り組み事項(案)について 他
平成21年8月5日	第2回専門部会 開催 ・具体的な取り組み事項(案)について 第2回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏中心市宣言書(案)について
平成21年8月28日	第3回策定委員会 開催(書面) ・大館市定住自立圏形成方針(案)について
平成21年9月1日	大館市定住自立圏中心市宣言 公表(大館市議会9月定例会)
平成21年12月17日	大館市定住自立圏形成方針 議決(大館市議会12月定例会)
平成21年12月22日	第4回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏共生ビジョン(素案)について
平成22年1月19日	第1回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成22年1月22日	パブリックコメント(～2月10日)
平成22年2月18日	第2回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成22年3月中旬	第5回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏共生ビジョン(案)について
平成22年3月下旬	大館市定住自立圏共生ビジョン 公表
平成27年1月19日	第3回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成27年3月20日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表
平成29年3月31日	大館市定住自立圏共生ビジョンの成果指標等の公表
平成30年5月18日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表
令和2年4月1日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表

政策分野	施策区分	施策名	実施地域	形成方針 項目	基本目標(政策分野)			事業名	事業内容	成果指標(事業単位)			事業費総額	事業費〔単位(千円)〕					補助事業・起債名等	備考											
					指標名	現状値 (H50)	目標値 (R6)			指標名	現状値 (H50)	目標値 (R6)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度													
オ 産業振興			全地域	第3条 (1)エ(ア)			大町地区優良建築物等整備 事業(大町借上げ住宅)	PFI的手法による市営住 宅建設	入居戸数	23戸	30戸	—						優良建築物等整備事業(国 1/3、県1/10、市7/30、民間 1/3)													
			全地域	第3条 (1)エ(ア)					市営住宅(中町・新町・向 町)建替事業	PFI法による市営住宅建 設	入居戸数									66戸	67戸	52,705	10,535	10,538	10,541	10,544	10,547	地域住宅交付金事業(国 4.5/10)			
	(ア) 農業生産基盤の整備充実			全地域	第3条 (1)オ(ア)	経営耕地面積20ha以上の 認定農業者数	48経営体	55経営体	遊休農地等利活用調整事業	耕作放棄地等調査、農地 の利用調整等計画作成	—	—	—	—																	
				全地域	第3条 (1)オ(ア)						園芸主要6品目の販売額	620百万円	800百万円								農地中間管理機構委託業務	担い手への農地集積、分 散農地の面的集積を促進	農地集積率	54.5%	75.0%	13,500	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
				全地域	第3条 (1)オ(ア)																		重点戦略作物作付等推進事 業	転作田への農作物の作付 や堆肥活用による作付を 支援による耕作放棄地の 発生防止	重点戦略作物及び 飼料用米等の作付面積	862ha	1,128ha	59,444	59,444		
	(イ) 林業生産基盤の整備充実			大館	第3条 (1)オ(イ)	人工林間伐面積(累計) 再造林面積の増加(累計) 素材(丸太)生産量(単年)	185ha	1,600ha	森林整備加速化・林業再生 事業(木造公設施設等整 備)	市民の森林憩所改修事業	—	—	—	—																	
				全地域	第3条 (1)オ(イ)						大館市森林整備事業	森林作業道開設経費補助	森林作業道整備延長(累 計)							94km	168km	24,032	4,032	5,000	5,000	5,000	5,000				
				全地域	第3条 (1)オ(イ)								市有林主間伐事業							地盤温暖化防止に係る森 林伐取源対策として、市 有林の適切な間伐、主 伐・再造林を実施	市有林主間伐面積(累計)	100ha	950ha	902,070	83,070	212,000	207,000	200,000	200,000	①森林環境保全直接支援事業 費補助金(国県:68%) ②豊かな里山林整備事業費補 助金(県:10/10)	
	(ウ) 木質バイオマスの利活用による 新たな産業の創出			全地域	第3条 (1)オ(ウ)	製造品出荷額等総額	1,353億円	1,610億円	木質バイオマス利活用事業	・公共施設へのペレット ボイラー、ペレットス トープ購入 ・一般家庭へのペレット ストーブ普及啓蒙	木質バイオマス(チップ、ペ レット)生産量	30,930t		36,000t	5,000	1,000	1,000	1,000	1,000		1,000										
				全地域	第3条 (1)オ(エ)						企業誘致促進事業	・誘致企業の開拓 ・誘致企業への優遇措置 ・優秀な人材の育成	工場等設置促進条例指定 工場数	69社 75事業所	85事業所	84,870	16,974	16,974	16,974	16,974	16,974										
													内・ 田代	第3条 (1)オ(エ)	畜産関係企業の誘致促進	畜産関係企業の誘致促進	—	—	—	—	—	—	—	—							
	(オ) 曲げわっぱ、比内地鶏等農場産 品の流通拡大支援			全地域	第3条 (1)オ(オ)	首都圏物産展事業	渋谷区民祭への出展	パンフレット配布数	1,000部	1,500部	6,085	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217															
全地域				第3条 (1)オ(カ)	伝統的工芸品「大館曲げ わっぱ」を核とした複合型 販促・交流拠点リノベー ション事業				「大館曲げわっぱ」を核 とした情報発信と人の交 流、仕事の創出を可能と する複合型拠点の創造を 行う事業者に対して助 成。	施設利用者(3事業)	10,000人	11,000人	—	—	—	—	—	—													
										スタートアップ創業	—	1事業者	—	—	—	—	—	—	—												
(2) 結び つきや ネット ワークの 強化に係 る政策分 野	ア 地域 公共交通	(ア) 地域公共交通ネットワークの構 築	全地域	第3条 (2)ア(ア)	交通空白地帯の解消	0地区	1地区	大館市地域公共交通ネット ワーク構築事業	地域産談会の開催と利用 促進事業P.R、中学校 高校統合に伴うバス路線 の統合と再編、利用者が 多い大館市立病院等の結 節点の環境整備、分り 易い利用者への情報提供 ・バス空白地区や交通不 便地区へ多様な交通手段 の連携、市の観光振興や まちづくり等と連携した 利用促進活動	路線バスの年間利用者数	91万人	85万人	895,175	179,035	179,035	179,035	179,035	179,035	【国庫補助制度】地域公共交 通確保維持改善事業 ①地域間幹線系統確保維持費 補助金(地域間幹線系統路 線) ※補助率 国1/2 県1/2 市 (平均乗車密度5人未満による カット分) ②地域内フィーダー系統確保 維持費補助金(市内完結路 線) ※補助率 国・県合算4/8(限 度額あり) 市3/8 事業者 1/8 【県単補助】生活路線維持事 業 ①生活バス路線維持費等補助 金 ②生活バス路線等維持費補助 金 ※補助率 平均乗車密度5人以 上かつ1日当たり運行回数3回 以上→県1/2市町村1/2 3~5人→県3/8市町村3/8事 業者2/8 ③マイタウン・バス運行費等 補助金(代替バス運行) ※補助率 平均乗車密度1人以 上3人未満→県1/2 市町村1/2 空車乗車密度1人以上かつ平均 乗車密度1人未満→県1/4 市 町村3/4												

政策分野	施策区分	施策名	実施地域	形成方針 項目	基本目標(政策分野)			事業名	事業内容	成果指標(事業単位)			事業費総額	事業費〔単位(千円)〕					補助事業・起債名等	備考	
					指標名	現状値 (H50)	目標値 (R6)			指標名	現状値 (H50)	目標値 (R6)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
イ 情報格差の解消	(ア) 高度情報通信ネットワーク整備等による各種情報提供システムの整備	全地域	第3条(2)イ(ア)	携帯電話等不感エリア解消事業	99.93%	100%	ブロードバンド整備促進事業	光ファイバー網整備	ブロードバンド普及率	99.98%	100%	13,200	13,200						・高度無線環境整備推進事業 国1/2		
		全地域	第3条(2)イ(ア)				携帯電話等不感エリア解消事業	竹原13世帯、二又間戸12世帯	—	—	—	17,870	17,870								伝送路：地域情報通信基盤整備推進交付金 国1/3 鉄塔：移動通信用鉄塔施設整備事業 国2/3 県1/15
	ウ 交通インフラの整備	(ア) 圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実	全地域	第3条(2)ウ(ア)	市道改良車	79.6%	80.2%	社会資本整備総合交付金事業	主要道路整備事業	橋梁長寿命化修繕実施率	8.3%	31.3%	2,500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000		社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金	
			全地域	第3条(2)ウ(ア)				道路改良・舗装新設・道路補修事業	道路改良工事等	市道舗装率	79.2%	79.6%	1,350,000	270,000	270,000	270,000	270,000	270,000			
			全地域	第3条(2)ウ(ア)				橋梁整備補修事業	橋梁補修等工事	小規模橋梁修繕箇所数	13橋	31橋	50,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000			
	エ 地産地消	(ア) 関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大	全地域	第3条(2)エ(ア)	学校給食における地場農産物活用状況(野菜15品目重量割合)	29.6%	44.0%	学校給食地産導入事業	学校給食への地元食材提供	—	—	—	—								
	オ 地域内外の住民との交流・移住促進	(ア) グリーン・ツーリズム事業への支援等による定住対策事業の推進	全地域	第3条(2)オ(ア)	Aターン者数(市等が関与しているもの)	20人	26人	グリーンツーリズム支援事業	グリーンツーリズム修学旅行の継続、農家民宿受け入れ拡大、体験型観光メニューの作成、都市圏でのPR事業、モニターによる体験ツアー、総合的な受け入れ体制の整備	修学旅行での来訪者数	587人	785人	8,020	1,604	1,604	1,604	1,604	1,604			
			全地域	第3条(2)オ(イ)				きりたんぼまつり、タケノコ祭り、比内とりの市開催事業	きりたんぼまつり、タケノコ祭り、比内とりの市への助成	経済波及効果(きりたんぼまつり)	7億4千万円	6億円	95,500	19,100	19,100	19,100	19,100	19,100			
		(イ) 観光振興による圏域内外の交流の推進	全地域	第3条(2)オ(イ)					イベント来場者数	15万4千人	17万人										
	(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	ア 地域づくりに資する人材の育成	全地域	第3条(3)ア(ア)	地域応援プラン実施団体(累計)	71団体	93団体	大館市郷土芸能保存支援事業	大館市郷土芸能保存協会、扇田民芸振興会、独結庵子保存会など地域の伝統文化の保存、伝承活動を実施している団体への運営費の一部補助。	まちづくり実施団体(年間)	2団体	4団体	1,000	200	200	200	200	200			
合 計													10,525,964	2,271,345	3,159,352	2,117,518	1,508,873	1,468,876			

